

平成30年度 子ども支援センター相談状況

平成30年6月末現在

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	272	178	65.4%
無言電話	65	19	29.2%
計	337	197	58.5%

2 相談の形態

	4月末現在	5～6月	6月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	59	119	178	90.4%	65.4%
電話	55	118	173	87.8%	67.6%
メール・手紙	4	1	5	2.5%	31.3%
面接調査	0	0	0	0.0%	—
無言電話	7	12	19	9.6%	29.2%
計	66	131	197	100.0%	58.5%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	11	6.2%
関係機関紹介	17	9.6%
通告	2	1.1%
助言	123	69.1%
その他	25	14.0%
計	178	100.0%

【関係機関連絡先】

児童相談所	5件
県教育委員会	5件
市町村	0件
その他	1件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	59	33.1%	120.4%
5月	53	29.8%	84.1%
6月	66	37.1%	41.3%
7月	0	0.0%	0.0%
8月	0	0.0%	0.0%
9月	0	0.0%	0.0%
10月	0	0.0%	0.0%
11月	0	0.0%	0.0%
12月	0	0.0%	0.0%
1月	0	0.0%	0.0%
2月	0	0.0%	0.0%
3月	0	0.0%	0.0%
計	178	100.0%	20.4%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	43	79.6%
女	10	18.5%
不明	1	1.9%
計	54	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別（全体）

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	1	2	3	1.7%	20.0%
体罰	0	3	3	1.7%	—
虐待	1	4	5	2.8%	125.0%
不登校	2	9	11	6.2%	157.1%
学校関係	2	13	15	8.4%	53.6%
交友関係	2	5	7	3.9%	16.7%
思春期	10	7	17	9.6%	100.0%
家族	7	9	16	9.0%	133.3%
メディア関連	5	3	8	4.5%	114.3%
その他	11	33	44	24.7%	38.9%
子育て	18	31	49	27.5%	181.5%
計	59	119	178	100.0%	65.4%

相談全体では、保護者等からの「子育て」に関するものが最も多く、次いで「思春期」、「家族」、「学校関係」と続いている。

(2) 主訴別（子どものみ）

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	1	0	1	1.9%	9.1%
体罰	0	0	0	0.0%	—
虐待	0	0	0	0.0%	0.0%
不登校	1	0	1	1.9%	50.0%
学校関係	1	1	2	3.7%	13.3%
交友関係	2	3	5	9.3%	13.2%
思春期	10	7	17	31.5%	121.4%
家族	5	7	12	22.2%	200.0%
メディア関連	1	2	3	5.6%	100.0%
その他	3	10	13	24.1%	25.5%
計	24	30	54	100.0%	38.3%

子どもからの相談では、「思春期」が最も多く、次いで「家族」、「交友関係」と続いている。

(3) 相談者別

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
子ども本人	24	30	54	30.3%	38.3%
家族	29	64	93	52.2%	90.3%
関係者等	6	25	31	17.4%	110.7%
計	59	119	178	100.0%	65.4%

家族のうち、母親からの相談が78件（83.9%）と最も多い。

7 相談対象者（子ども）の状況

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	0	0	0	0.0%	0.0%
小学校高学年	1	2	3	5.6%	11.5%
中学生	12	10	22	40.7%	78.6%
高校生	8	14	22	40.7%	81.5%
その他・不明	3	4	7	13.0%	14.6%
計	24	30	54	100.0%	38.3%

今年度の相談は、中学生、高校生からの相談が81.4%を占めている。